広告特集　企画／東日本朝日広告社

環境トップ会談

特定非営利活動（NPO）法人 環境会議所東北

NPO法人　環境会議所東北は、おかげ様をもちまして、10周年を迎えることとなりました。10周年を期に、朝日新聞紙面を用い、ご指導を賜っている行政機関、会員各社、関係団体の皆様の取り組みや活動を、広く一般の方々に伝えるべく、シリーズ企画を連載いたします。今後ともNPO法人環境会議所東北を宜しくお願い致します。

環境と両立した経済社会
～21世紀における地域企業の環境戦略とは～

地球温暖化が急速に進んでいるとみられるなか、企業に対しては温暖化ガス排出抑制、廃棄物削減など、様々な環境問題解決のための対応が求められている。今や環境経営はCSR（企業の社会的責任）の最重要テーマの一つでもある。しかし、人的、技術的にも余力のない中小企業にとって、環境対策への投資は経営基盤に大きな影響を与えていることも確かである。中小企業が多くを占める地域において、21世紀における環境経営のあり方とはどのようなものなのだろうか。東北の環境対策の最前線に立つ二氏に語っていただいた。

NPO法人環境会議所東北 代表理事 猪股 宏氏（東北大学大学院工学研究科教授）× 経済産業省 東北経済産業局 局長 赤津 光一郎氏

温暖化対策に向けた日本の役割とはどのようなものでしょう？

赤津：先頃のCOP13（※1）では、今後地球全体の長期的な排出削減目標等を2009年までに検討することになりました。日本はCool Earth 50（※2）で2050年の温室効果ガス排出半減を宣言しています。また、政府が昨年12月に公表した新経済成長戦略では「つながり力」と「環境力」を前面に打ち出し、世界最高水準の省エネ技術を成長の主要な柱の一つとするなど、国を挙げて環境戦略に取り組むところです。

猪股：日本は電化製品などの省エネ、省資源対策や排ガス規制のクリア、低燃費車の開発などのように、数々の難問を創意工夫で解決してきました。また、古来から四季を尊び、自然と共生してきたように歴史的、文化的に「つながり力」「環境力」を持っています。戦後培ってきた「団塊世代」の公害防止・環境技術も見逃せません。このような文化や技術を社会活用させ、システム化していくことも環境分野における世界のリーダーとしての使命といえるでしょう。

※1：国連気候変動枠組み条約第13回締約国会議。
※2：政府は2007年、地球温暖化問題に係る戦略として"美しい星へのいざない Invitation to Cool Earth 50"を提案。

環境対策を進めていく上での課題とはなんでしょう。

赤津：問題は環境経営の難しさですね。企業の環境力を示す指数の一つにISO14001があります。世界の適合組織数は急速に増えていますが、実は2006年末現在での日本は世界の約20%を占めトップです。また、EUの環境規制（※3）への取り組みなども進んでいます。このことは日本の環境力の高さを示していますが、企業経営における環境への投資コストの増加をも意味しています。環境コストは必ずしも利益に直結せず、特に中小企業には負担になっている部分もあります。

猪股：消費者は製品やサービスそのものに加え、信頼性の高さを企業判断の指標とするようになってきました。それだけに認証取得や環境会計導入は、長い目で見ればプラスになるでしょう。EUでは、公害防止から製品の環境負荷の抑制へと施策範囲を広げています。技術面や経済面で目先の困難があっても、被害を未然に防ぐことが結果的に社会コストの抑制につながる、という考えも定着しつつあります。

※3：RoHS指令（有害物質使用制限）、REACH規制（新化学品規制）、EuP（エコデザイン）など。

そんな動向から、環境は積極的に公表する時代になってきました。

赤津：環境省の調査（※4）によると、環境報告書を作成・公表している企業、CSRを意識した経営を実施している企業は増えています。環境への様々な取り組みが企業価値の向上に役立つものとして受け入れられ始めている証でしょう。しかし地域の企業の多くは、人的、資金的に環境報告書の作成などの余裕がない中で、独自の環境活動を展開している企業も多く、こうした活動を紹介することで地域企業の価値を向上させていくことは必要です。東北経済産業局でもこうした取り組みを積極的にPRしようと、環境会議所東北と連携して「エコプロダクツ東北」を開催し、今年度は3万人以上もの方にご来場いただいており来年度以降も取組を続けていきたいと考えています。

猪股：そうですね。また、環境に配慮した事業や個人の行動を定量的な価値に置き換える動きも広がっています。そのためには、個人や地域ができることから、地球環境を考えることの重要性とその効果をマスメディアなども介してPRすることが必要でしょう。そのような中で「エコプロダクツ東北」に対する注目が年々高まってきているのは喜ばしいことです。企業同様、大学も社会的な存在であり法律の順守と情報の公開、倫理の尊重を重視することが求められています。安全で良質な情報やサービス、製品の提供においては、消費者はもとより株主や取引先、従業員、地域住民などへの情報提供を通じてコミュニケーションの充実を図ることが重要で、企業価値向上の切り札になるでしょう。

赤津：企業の環境対策もエンドパイプ型（※5）から原料調達から廃棄までのライフサイクルを通じたプロセス全般型に変化していおり、"やることを通じて企業の付加価値の向上を目指す時代"です。例えば自動車部品の軽量化・超寿命化やリサイクル・処理しふい製品開発など、これら全てが製品の付加価値を高め、競争力の向上にも繋がっていきます。私どもの調査（※6）でも、環境に配慮したものづくりが北海道を除いて全国トップです。冬の寒さは厳しく、東北の人はこうした自然の強大さに抗うのではなく、自然の摂理に従い共生することで伝統と文化を育んで来ており、そこには様々な生活の知恵があります。現代社会において、物の生産を止めることはできませんが、必要最低限な生活・文化とは何なのか？と問い直した時に、一種のパラダイム（規範）の転換も必要であり、この転換に東北が培ってきた伝統や文化が新しい技術や考え方の源泉となって大きな役割を果たすことになるかもしれません。

猪股：温暖化への対策や研究・技術革新も必須ですが、「生き方」「社会システム」という社会科学的な研究も不可欠です。それにより個人の意識が変化し、裾野が広がり、企業、地域、自治体、国、世界に展開するようになれば、環境技術の浸透も促進されるでしょう。

赤津：もともと東北は金属の製錬が盛んな地域で、リサイクル技術も進み、施設も多く、一大リサイクル拠点になっています。リサイクル施設は、いうなれば金や銀や銅が採れる「都市鉱山」であり、鉱山の活用は資源戦略・廃棄物の有効活用や環境破壊防止の観点からも東北の役割は大きい。そう意識を変えていく必要があると思いますよ。

猪股：その通りですね。東北は環境対策において世界のリーダーになる可能性を十分もっているわけですから、そんな地域の特色を武器に環境対策を積極的に推進していくことですね。NPOは、その最底辺での地道な活動をする母体ですが、周辺からの支援がないと継続できないことになります。各組織間のネットワークを大事にして、環境会議所東北もその先導的な役割を果たしていこうと思います。本日はありがとうございました。

地域の特色を武器に環境対策を推進していく。その先導的な役割を果たしていこうと思います。（猪股氏）

●赤津 光一郎氏

昭和32年生。昭和55年3月東京大学法学部卒業。昭和55年4月通商産業省入省（通商政策局総務課）。平成5年5月中小企業庁計画部中小企業経営労働対策官。平成9年7月基礎産業局企画官。平成11年7月金属鉱業事業団総務部長。平成14年7月貿易経済協力局貿易管理部安全保障貿易審査課長。平成17年9月大臣官房参事官。平成19年7月東北経済産業局長在職。

●猪股 宏氏

昭和31年宮城県生、昭和54年3月東北大学工学部卒業（化学工学科）。昭和61年1月東北大学大学院工学研究科博士課程後期課程修了（材料化学専攻）。平成3年4月東北大学工学部助教授。平成9年4月東北大学工学部教授。この間、平成6年文部省在外研究員（米国サウスカロライナ大学,プリンストン大学）。平成18年4月よりNPO法人環境会議所東北代表理事。

東北が培ってきた伝統や文化が環境における新しい技術や独自の考え方の源泉になるかもしれません。（赤津氏）

21世紀の環境戦略におけるそれぞれの役割、特に東北の役割とは。

赤津：これからは、政府・産業界・労働界・消費者団体・NPO／NGOなどが、それぞれの役割を分担しつつ、持続可能な社会のために、相互に責任を果たすことが重要になってくるでしょう。

また、日本は、山紫水明に恵まれた世界でも稀な国で、なかでも東北地方は1県当たりの森林面積が北海道を除いて全国トップです。冬の寒さは厳しく、東北の人はこうした自然の強大さに抗うのではなく、自然の摂理に従い共生することで伝統と文化を育んで来ており、そこには様々な生活の知恵があります。現代社会において、物の生産を止めることはできませんが、必要最低限な生活・文化とは何なのか？と問い直した時に、一種のパラダイム（規範）の転換も必要であり、この転換に東北が培ってきた伝統や文化が新しい技術や考え方の源泉となって大きな役割を果たすことになるかもしれません。

猪股：温暖化への対策や研究・技術革新も必須ですが、「生き方」「社会システム」という社会科学的な研究も不可欠です。それにより個人の意識が変化し、裾野が広がり、企業、地域、自治体、国、世界に展開するようになれば、環境技術の浸透も促進されるでしょう。

赤津：もともと東北は金属の製錬が盛んな地域で、リサイクル技術も進み、施設も多く、一大リサイクル拠点になっています。リサイクル施設は、いうなれば金や銀や銅が採れる「都市鉱山」であり、鉱山の活用は資源戦略・廃棄物の有効活用や環境破壊防止の観点からも東北の役割は大きい。そう意識を変えていく必要があると思いますよ。

猪股：その通りですね。東北は環境対策において世界のリーダーになる可能性を十分もっているわけですから、そんな地域の特色を武器に環境対策を積極的に推進していくことですね。NPOは、その最底辺での地道な活動をする母体ですが、周辺からの支援がないと継続できないことになります。各組織間のネットワークを大事にして、環境会議所東北もその先導的な役割を果たしていこうと思います。本日はありがとうございました。

赤津：これからは、政府・産業界・労働界・消費者団体・NPO／NGOなどが、それぞれの役割を分担しつつ、持続可能な社会のために、相互に責任を果たすことが重要になってくるでしょう。

また、日本は、山紫水明に恵まれた世界でも稀な国で、なかでも東北地方は1県当たりの森林面積が北海道を除いて全国トップです。冬の寒さは厳しく、東北の人はこうした自然の強大さに抗うのではなく、自然の摂理に従い共生することで伝統と文化を育んで来ており、そこには様々な生活の知恵があります。現代社会において、物の生産を止めることはできませんが、必要最低限な生活・文化とは何なのか？と問い直した時に、一種のパラダイム（規範）の転換も必要であり、この転換に東北が培ってきた伝統や文化が新しい技術や考え方の源泉となって大きな役割を果たすことになるかもしれません。

猪股：温暖化への対策や研究・技術革新も必須ですが、「生き方」「社会システム」という社会科学的な研究も不可欠です。それにより個人の意識が変化し、裾野が広がり、企業、地域、自治体、国、世界に展開するようになれば、環境技術の浸透も促進されるでしょう。

赤津：もともと東北は金属の製錬が盛んな地域で、リサイクル技術も進み、施設も多く、一大リサイクル拠点になっています。リサイクル施設は、いうなれば金や銀や銅が採れる「都市鉱山」であり、鉱山の活用は資源戦略・廃棄物の有効活用や環境破壊防止の観点からも東北の役割は大きい。そう意識を変えていく必要があると思いますよ。

猪股：その通りですね。東北は環境対策において世界のリーダーになる可能性を十分もっているわけですから、そんな地域の特色を武器に環境対策を積極的に推進していくことですね。NPOは、その最底辺での地道な活動をする母体ですが、周辺からの支援がないと継続できないことになります。各組織間のネットワークを大事にして、環境会議所東北もその先導的な役割を果たしていこうと思います。本日はありがとうございました。

※4：環境省「環境にやさしい企業行動調査結果」（平成18年12月）：東京・大阪・名古屋の各証券取引所1部・2部上場企業等6,444社のうち有効回答数2,691社。環境情報を公開している企業数は1,585社（前年度比＋187社）。環境報告書を作成・公表している企業は193社（前年度比＋132社）。
※5：エンドパイプ（廃棄物対策、公害対策などの事後対策）
※6：東北経済産業局が平成18年度に実施した東北地域の素形材産業等2,208社を対象としたアンケート調査。約40%の企業がISO14001の認証取得の段階から一歩進んで「環境に配慮したものづくりや企業競争力の強化に繋がる取組みを行っている」と回答。

特定非営利活動（NPO）法人
環境会議所東北

環境会議所東北は、循環型社会実現のシンクタンクを目指し、平成10年、異業種交流の有志により設立されたNPO法人です。《私たち人類は地球上のさまざまな生命のつながりの中で生かされている》がコンセプトです。環境と経済が両立・調和する持続可能な社会構築活動を進めております。「環境甲子園」、「環境フォトコンテスト」、「環境標語大賞」などの非営利活動を継続開催して次世代を担う青少年の育成に努めます。また「どのような企業活動を行えば、企業価値を高められるか」をテーマに「エコプロダクツ東北2008」の開催や、「みちのくEMS機構」「みやぎグリーン購入ネットワーク」の事務局の運営をおよびCSR報告書並びに環境報告書の作成支援、ライフサイクルアセスメント手法の普及、環境適合設計マニュアル普及等の事業展開を積極的に推進して参ります。

主な事業

みちのくEMS
「みちのくEMS」は中小企業に最適の環境マネジメントシステムです。環境経営を効率的に推進でき、企業体質の強化に役立ちます。学術者、行政はじめ経済・業界団体から組織された第三者機関「みちのくEMS認証機構」が認証を行います。宮城県・仙台市の入札申請総合評点において加点されるほか、KES及びEA21と相互認証していることから、宮城県・仙台市の産廃処理事業者の優良評価制度において、環境大臣が認める認定制度の評価基準に適合しております。大手事業所などのグリーン調達基準として認知されています。
●TEL.022-772-6371
●E-mail m-ems@kk-tohoku.or.jp
●http://www.kk-tohoku.or.jp/ems/

みやぎグリーン購入ネットワーク
県内のグリーン購入を促進・拡大するため、企業、団体、市町村が会員の緩やかなネットワーク。今年度は県民への普及啓発を継続しつつ、会員の拡大を目指し、会員に役立つセミナー開催を展開します。また宮城県は全国で初めて「グリーン購入促進条例」を定め、優れた取組の企業・団体に対し「宮城県グリーン購入大賞」を贈呈しています。
●TEL.022-218-5451
●E-mail m-green@miyagigpn.net
●http://www.miyagigpn.net/

GPP（製品グリーンパフォーマンス高度化）推進事業
○わが社の製品の環境性能は？
○環境に配慮した設計手法ってナニ？
○エコプロダクツ?いったいどうすればいいの?
産業と民生の商部門におけるCO2排出量削減を効率的・効果的に促進し、エコプロダクツの市場の着実な普及拡大を図ることを目的とした経済産業省の支援制度です。環境会議所東北は東北地域拠点機関です。個別企業に対して専門家を無料で派遣し「環境適合設計導入」や「LCA評価の実施」、「市場のグリーン化」を支援します。お気軽にご相談下さい。
●TEL.022-218-0761
●E-mail kk-tohoku@kk-tohoku.or.jp
●http://www.kk-tohoku.or.jp

東北最大級の環境総合展示会 エコプロダクツ東北2008
『エコプロダクツ東北2008』は本年で3回目、『環境メッセ東北』から通算11回目の開催を迎えます。昨年は3万4千人（『環境科学教室』受講の小中学校児童・生徒1千3百人を含む）以上が来場しました。 環境ブランディング、環境マーケティング戦略をさらに進める上で、企業・団体活動における環境配慮活動・製品・サービスの紹介や販促、開発技術やソリューション情報の受発信・交流の『展示会』としてぜひご出展・ご来場頂きますようご案内申し上げます。
【開催予告】
◆とき：平成20年10月9日（木）～10月11日（土）
◆ところ：夢メッセみやぎ展示棟（仙台市宮城野区港3-1-7）

環境会議所東北は企業価値を高める環境経営をサポートしています。
特定非営利活動（NPO）法人 環境会議所東北
宮城県仙台市泉区上谷刈3-10-6 TEL:022-218-0761
http://www.kk-tohoku.or.jp

■環境会議所東北会員

(株)アイ・エス・テイ　(株)アイバ　旭興産(株)　アジア航測(株)仙台支店　(株)安部工業　(有)アクアネット　荒川産業(株)　泉砕石工業(株)　伊藤組土建(株)東北支店　伊藤忠林業(株)　(有)イー・アイ・エス　(有)羽後環境衛生社　上野(株)　(株)エヌ・エフ・ジー　(株)遠藤店　大宮建設(株)　大越工業(株)　(株)オガワエコノス　オリオンSP(株)東北支社　(株)オリテック21　(株)環境保全サービス　(株)キクチ　(株)木村土建　(有)草柳環境　グループ青海(株)　(株)クリーンシステム　恵和興業(株)　(株)クリハラ　ケルヒャージャパン(株)　(株)クレハ環境　(株)ゾウケイ社　大有建設(株)東北支店　(有)高岡市衛生公社　(株)高良　大成建設(株)東北支店　大和電設工業(株)　谷川グループ　(有)丹野　(有)千田清掃　(有)ティー・エス・エー　(株)ティ・ビィ・エスサービス　(有)TUホールディングス　鉄建建設(株)東北支店　(株)デンケン マネジメント コンサルティング オフィス　東亜建設工業(株)東北支店　有限責任事業組合DODO資源研究所　(株)東北機工　(社)東北経済連合会　(社)東北ニュービジネス協議会　(有)ユー・エム・アイ　(株)トーマツ審査評価機構　(有)長渕商店　中道機械(株)東北支社　(資)名取環境事業公社　日和電気(株)　日環エンジニアリング(株)　(株)仙台清掃公社　(株)仙建工業　(株)仙台焙材(株)　(株)ゾウケイ社　(株)高岡市衛生公社　(株)高良　(株)BWM　(株)東スリーエス　日立建機(株)東北支店　(株)深松組　(株)深松組　(株)野川商店　バイオ燃料(株)　(株)東北サイエンス　(株)東北軽金属　東北交通機械(株)岩手支店メトロSS　東北鉄道運輸(株)　東洋緑化(株)（本社・圃場）　(株)東和製作所 亘理工場　日道建設(株)　(株)ニュークリエイトマネジメント　(有)マルダイ　ミクロプラスチックス(株)　妙法産業(株)（本社・工場）(株)　(有)よろづや　守屋運輸(株)仙台支店　藤田建設(株)　(株)BWM（太白プラント）　日東イシダ(株)　(株)パイオ　日東スリーエス(株)　日立建機(株)東北支店　(株)深松組　(株)野川商店　(株)BWM　(株)東スリーエス　(株)ブレイン　(株)プロジェクトウサミ　(公)ベルセンター　(株)丸丙　(株)ミカド金属　(株)三森コーポレーション　明興防水(株)　名鉄観光サービス(株)仙台支店　(有)ユー・エム・アイ　(株)ユーメディア　(株)三澤経営センター　(株)ユナイテック計画　(株)横手運送(株)　(株)よろずや　(株)レンテック

■みちのくEMS認証取得事業者

アイレック(株)　(株)青葉環境保全一番町本店　(有)秋製工業　(株)アクアネット　旭興産(株)　(株)安部工業　荒岩商事(株)　(株)奥羽木工所　(有)太田プレス工業　大橋調査(株)　(株)片倉工務店　桂島建設(株)　河北新報印刷(株)印刷センター　北上電設工業(株)　(株)北水コンサルタント　協和工業(株)　業村建設興業(株)　(有)小松自動車工業　サイト工業(株)　桜物産(株)　(株)サン道路サービス　(株)佐元工務店　佐々良建設(株)　(株)佐藤　(株)ダイワ測量設計(株)　中央営繕サービス(株)　テクノ産業(株)　電通システム(株)宮城事業部　東北大学生活協同組合　東北事務機協会　農事組合法人しげよしファーム　富士通東北システムズ労働組合　宮城県印刷工業組合　宮城県環境事業公社　宮城県建設業協会　宮城県商工会連合会　宮城県中小企業団体中央会　みやぎ生活協同組合　(社)宮城県公衆衛生協会

■みやぎグリーン購入ネットワーク会員

行政

宮城県　石巻市　岩沼市　大崎市　大郷町　角田市　栗原市　気仙沼市　塩竈市　七ヶ宿町　白石市　仙台市　大和町　多賀城市　登米市　東松島市　丸森町　美里町　利府町

団体

ACT53仙台　石巻商工信用組合　特定非営利活動法人環境会議所東北　協業組合仙南環境公社　協業組合仙台清掃公社　くりこま杉協同組合　公園都市構想研究会　(社)仙台建設業協会　仙台商工会議所　仙台文具事務用品組合　大学生活協同組合東北事業連合会　東北大学生活協同組合　東北事務機協会　農事組合法人しげよしファーム　富士通東北システムズ労働組合　宮城県印刷工業組合　宮城県環境事業公社　宮城県建設業協会　宮城県商工会連合会　宮城県中小企業団体中央会　みやぎ生活協同組合　(社)宮城県公衆衛生協会

企業

アイリスオーヤマ(株)　(株)アイクイーン仙台センター　(株)アドタイムズ　阿部建設(株)　(有)アットシステム　(株)赤井沢　(株)安部工業　(株)いせかん　石巻信用金庫　イーモービル(有)　石巻合板工業(株)　泉砕石工業(株)　飯塚農園　(株)イトイン　(株)一・四・一　(株)稲妻呉服店　(株)ウィンズ　(株)エヌ・エフ・ジー　ENE・エフ・ジー　円達企業(株)　(有)ECO-JAPAN　(有)エアコンセンター　(株)エスコム　(株)オイルプラントナトリ　王子製紙(株)東北支社　(株)太田工務店　(株)岡村製作所　(株)業匠三全　(株)河北新報印刷(株)　河北新報社　(株)キクチ　旭洋紙パルプ(株)仙台支店　(株)金陽社仙台営業所　(株)北日本ウエスターン商事　クリーン緑化(株)　(株)倉元製作所　栗村建設興業(株)　(株)国本　(株)建掃社　弘進バンダグ(株)　小林クレイト(株)東北支店　コクヨ東北販売(株)　(株)公害処理センター　(株)高速　コニカミルタグラフィックイメージング(株)　高進商事(株)　(株)光文堂　国際紙パルプ商事(株)仙台支店　(株)斎孝　サイト工業(株)　(株)佐彦　桜物産(株)　ザ・インクテック(株)東北支店　(株)斎藤工務店　笹氣出版印刷(株)　佐藤商店　佐々良建設(株)　(株)塩屋　重吉興業(株)　(株)七星社　(有)ジーアールエス　(株)白木屋　新生紙パルプ商事(株)仙台支店　新日本石油精製(株)仙台製油所　鈴木工業(株)　セイホク(株)石巻工場　(株)センコン　(株)仙台ニコン　(株)セント　(株)セキュリティソリューション　セコム工業(株)　仙台新聞印刷(株)　仙台環境開発(株)　(有)泉幸　星和商事(株)　ソニー(株)仙台テクノロジーセンター　(株)ソノベ　ソニー白石セミコンダクタ(株)　(株)ソウケイ社　大日本インキ化学工業(株)　ダイワ測量設計(株)　(株)ダイコクヤ　(株)丹秀工務店　(株)高橋建設　千田建設(株)　中央鋼建(株)　(株)テスラ　(株)テクノ菱和　東北支店　電通システム(株)　(株)テレコムリサーチ　ディライツ マネジメント コンサルティング オフィス　(株)東北イノアック　東北インフォメーション・システムズ(株)　東洋インキ東北(株)　東北石材工業(株)　東北電力(株)　東北リコー(株)　東北緑化環境保全(株)　東北マツクラ(株)　東北包装(株)　(株)東北ハンドレッド　(株)東和商会　東邦運輸倉庫(株)　(有)トーフク　常盤洋紙(株)　トヨタ自動車東北(株)　(株)豊澤建設　(有)富士ゼロックス宮城(株)　(株)ブレスアート　富士フイルムグラフィックシステムズ(株)　平和紙業(株)仙台支店　(株)邦友　松本事務機(株)　丸新紙業(株)　前田建設工業(株)東北支店　(株)マジメント・インターゼットテクノ　(株)三森コーポレーション　(株)宮城読売センター　(株)MIDC　みつづか総合保険企画　ミドリ安全宮城(株)　妙法産業(株)　明興防水(株)　山西製紙(株)　(株)ユーメディア　ライオン事務器(株)仙台支店　(株)亀門園　渡部紙業(株)　YKKAP(株)東北事業所　ワコーエレクトロニクス(株)

※50音順